

研究課題名	脊椎手術部位感染（SSI）サーベイランスに関する多施設研究
研究機関名	東大病院、埼玉医大川越医療センター、三楽病院、日赤医療センター、横浜労災病院、国立相模原病院、都立駒込病院、虎の門病院、NTT関東病院、健康長寿医療センター、さいたま赤十字病院、武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 武蔵野赤十字病院 氏名 山崎 隆志
研究期間	平成25 年 8 月 ～ 平成 29 年 12 月
研究の意義・目的	脊椎外科ではSSIはもっとも重大な合併症で、再手術原因の半数をしめる。そのリスク因子を知り適切な対応策を立てることは良好な手術成績をあげるために必須である。SSI発生率は1%程度であるため、各医療施設が単独に研究しても母数が少なく、有意な結果が出にくい。そのため多数の医療機関が協力してSSIのリスク因子や有効な対策を発見することが本研究の目的である。
研究の方法 (対象期間含む)	平成22年7月1日～29年12月31日の期間に脊椎手術を行った症例の年齢、身長、体重、併存症（糖尿病など）、常用薬、また、手術時間術式、使用抗菌薬などを調査し、多数症例をデータベース化しリスク因子の同定、SSI予防に有効な対策を知る。
個人情報の取扱い	個人情報情報は暗号化により匿名化されている。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 整形外科 氏名 山崎 隆志 TEL：0422-32-3111（代表）6813（事務局内線） FAX：0422-32-3525